

見本 (記入例)

別記様式第1号(第7条関係)

足立区ハクビシン・アライグマ対策事業 利用申請書

(提出先)

足立区長

提出日を記入してください

令和 〇 年 〇 月 〇 日

所有者名と所有者の住所を記入してください。
(共同住宅や賃貸物件の場合は、管理者等
法人にあっては名称および代表者の氏名)
☆記入方法は、3枚目をご覧ください。

申請者 足立 太郎

申請者住所 足立区中央本町1-5-3

区や委託事業者と連絡を取る際の担当者です。
申請者と同じ場合は「同上」と記入してください。

対象地住所 足立区 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

氏名 足立 花子

捕獲器(箱わな)を置く場所

つながりやすい電話番号を書いてください。

電話番号 03-3880-5375

足立区ハクビシン・アライグマ対策事業実施要綱に定める対策事業の実施を希望するので、同要綱第7条第1項の規定により申請します。

なお、申請にあたり、下記の事項について誓約します。

記

- 同要綱別表2に定める実施事項を遵守します。
- 区が事業者へ委託して足立区ハクビシン・アライグマ対策事業実施要綱に基づく事業を実施する場合、当該事業者へ私(申請者)の住所・氏名・電話番号を伝えることに同意します。
- 捕獲された対象動物が疥癬に罹患していた場合は、東京都環境局自然環境部計画課鳥獣保護管理担当へ私(申請者)の住所・氏名・電話番号を伝えることに同意します。
- 捕獲器を破損・汚損等するなど、私(申請者)に責任がある事柄により区又は第三者に損害を与えた場合は、実費弁償します。
- 天災その他私(申請者)に責任がない事柄によって第三者が損害を被った場合は、速やかに区に報告するとともに、誠意をもって解決に努めます。

あてはまる所に○を
してください(複数可)

対象動物	ハクビシン・アライグマ・不明()
対象建築物への侵入	あり(屋根裏・天井裏・床下・その他()) なし(土地のみ・屋根の上・その他())
生活環境被害	あり(活動による騒音 / 糞尿による異臭及び汚損 / 天井等のシミ / 破損・汚損等 / 庭木の果実等への被害 / 魚等への被害 / その他()) なし(敷地内の徘徊 / その他())
捕獲器設置希望場所	屋外(庭(柿の木がある)) 屋内(屋根裏 / 天井裏 / 床下 / その他())

足立区ハクビシン・アライグマ対策事業の利用に関する同意書

私は、足立区ハクビシン・アライグマ対策事業の利用にあたり、区委託事業者作業員が、申請者（利用者）宅の敷地及び室内に立ち入り、調査及び作業を行うことに同意します。
なお、調査及び作業時は必ず立ち会います。

また、以下の想定事例を踏まえ、足立区ハクビシン・アライグマ対策事業を利用します。

《想定事例》

- ・捕獲器の中で動物が暴れ、捕獲器が動いたために周囲に傷が付いてしまった。
- ・捕獲器の中で動物が暴れ、抜け落ちた体毛や血液で周囲が汚れてしまった。
- ・捕獲器の中で動物が糞尿をし、周囲が汚れてしまった。
- ・天井裏に設置した捕獲器の中で動物が暴れ、その衝撃で天井板が抜けてしまった。
- ・その他、家財等の損壊、汚損等

記入日を記入してください

令和 ● 年 ● 月 ● 日

署 名

申請者（利用者）氏名

足立 太郎

署名してください（直筆）

申請書の「申請者」と同じ名義です

利用申請書と同意書を提出してください。（計2枚）

《提出方法》 窓口・郵送・FAX

《提出先》 〒120-0011 足立区中央本町1-5-3

足立保健所 生活衛生課 動物愛護係

(FAXの場合：03-3880-6998)

☆申請者氏名、担当者氏名の記入方法

○申請者とは・・・対象地を所有又は管理する方です。法人、個人は問いません。
! 賃貸物件や集合住宅(アパート、マンションなど)の場合、管理会社や管理組合が申請者となります。

申請者が	〔申請者氏名〕 記入例	〔氏 名〕 記入例
個人の場合	足立 太郎	申請者と同じ場合：同上 違う場合：足立 花子
法人の場合	●●●●株式会社 代表取締役社長 足立 太郎	足立 花子 ※賃貸物件の居住者や社員の方など、 区や委託事業者と連絡を取る際の 担当者です。
	●●●●株式会社 ▲▲支店 支店長 足立 太郎	
施設の場合	足立区立●●小学校 学校長 足立 太郎	
	●●レストラン ▲▲店 店長 足立 太郎	

足立区ハクビシン・アライグマ対策事業 利用申請書

年 月 日

（提出先）

足立区長

申請者

申請者住所

対象地住所 足立区

氏名

電話番号

足立区ハクビシン・アライグマ対策事業実施要綱に定める対策事業の実施を希望するので、同要綱第7条第1項の規定により申請します。

なお、申請にあたり、下記の事項について誓約します。

記

- 1 同要綱別表2に定める実施事項を遵守します。
- 2 区が事業者へ委託して足立区ハクビシン・アライグマ対策事業実施要綱に基づく事業を実施する場合、当該事業者へ私（申請者）の住所・氏名・電話番号を伝えることに同意します。
- 3 捕獲された対象動物が疥癬に罹患していた場合は、東京都環境局自然環境部計画課鳥獣保護管理担当へ私（申請者）の住所・氏名・電話番号を伝えることに同意します。
- 4 捕獲器を破損・汚損等するなど、私（申請者）に責任がある事柄により区又は第三者に損害を与えた場合は、実費弁償します。
- 5 天災その他私（申請者）に責任がない事柄によって第三者が損害を被った場合は、速やかに区に報告するとともに、誠意をもって解決に努めます。

対象動物	ハクビシン ・ アライグマ ・ 不明 （ ）
対象建築物への侵入	あり（ 屋根裏 ・ 天井裏 ・ 床下 ・ その他（ ） ） なし（ 土地のみ ・ 屋根の上 ・ その他（ ） ）
生活環境被害	あり（活動による騒音 ／ 糞尿による異臭及び汚損 ／ 天井等へのシミ／破損・汚損等 ／ 庭木の果実等への被害 ／ 魚等への被害 ／ その他（ ） ） なし（敷地内の徘徊 ／ その他（ ） ）
捕獲器設置希望場所	屋外（ ） 屋内（ 屋根裏 ／ 天井裏 ／ 床下 ／ その他（ ） ）

足立区ハクビシン・アライグマ対策事業の利用に関する同意書

私は、足立区ハクビシン・アライグマ対策事業の利用にあたり、区委託事業者作業員が、申請者（利用者）宅の敷地及び室内に立ち入り、調査及び作業を行うことに同意します。
なお、調査及び作業時は必ず立ち会います。

また、以下の想定事例を踏まえ、足立区ハクビシン・アライグマ対策事業を利用します。

《想定事例》

- ・捕獲器の中で動物が暴れ、捕獲器が動いたために周囲に傷が付いてしまった
- ・捕獲器の中で動物が暴れ、抜け落ちた体毛や血液で周囲が汚れてしまった
- ・捕獲器の中で動物が糞尿をし、周囲が汚れてしまった
- ・天井裏に設置した捕獲器の中で動物が暴れ、その衝撃で天井板が抜けてしまった
- ・その他、家財等の損壊、汚損等

年 月 日

署 名

申請者（利用者）氏名
